

- 都内鉄道駅でのエレベーター等による1ルート確保、視覚障害者誘導用ブロック・車椅子利用者対応トイレ等の設置がほぼ全駅で完了し、複数の出入口や乗換経路におけるルート確保も、都が示した優先整備の考え方にに基づき、各鉄道事業者が計画的に推進
- 利用者が10万人以上のターミナル駅に加えて、競技会場周辺の最寄り駅や空港アクセス駅等において、ホームドアの整備が促進
- 都内の路線バス車両のノンステップ化がほぼ完了
- ユニバーサルデザインタクシー車両が普及

鉄道駅



エレベーター設置等による1ルート確保
〈都市整備局・交通局〉

H25末 **90.5%** → R2末 **97.0%**
※都営地下鉄100%



視覚障害者誘導用ブロックの設置
〈都市整備局・交通局〉

H25末 **99.2%** → R2末 **99.9%**
※都営地下鉄100%



車椅子利用者対応トイレ等の設置〈都市整備局・交通局〉

H25末 **94.1%** → R2末 **97.1%**
※都営地下鉄100%



ホームドア
ホームドア、可動式ホーム柵の整備状況〈都市整備局・交通局〉

H25末 **30.1%** → R2末 **48.0%**



ノンステップバス
都内のノンステップバス普及状況
〈都市整備局・交通局〉

H25末 **89.2%** → R2末 **95.8%**
※都営バス100%



路線バス



タクシー



UDタクシー
次世代タクシーの普及促進〈環境局〉

H28末 **3台** → R2末 **12,844台**

東京2020大会を契機としたバリアフリー化の主な進捗状況 ② 道路・公園

- 競技会場や観光施設周辺の道路を中心に、歩道の段差解消・勾配の改善、視覚障害者誘導用ブロックや交差点等におけるエスコートゾーン・視覚障害者用信号機等の連続的な整備が進み、利用者の多い主要駅周辺等の都道では、無電柱化と一体的な整備を推進
- 競技会場、練習会場等となる都立公園や海上公園を中心に、園路での勾配の改善やスロープ・手すりの設置、視覚障害者誘導用ブロックの設置、トイレにおける洋式化やオストメイト用設備・乳幼児用設備の設置等を推進

道路



都道のバリアフリー化 〈建設局〉

特定道路等の整備（H27末 **327km**【完了】）

優先整備路線の整備（うち競技会場周辺等の都道）
（H28末 **約18km** → R2末 **約90km**）

都道の無電柱化

都内（都道）の地中化率〈建設局〉

センター・コア・エリア内
（H25末 **85%** → R1末 **概ね完了**）

第一次緊急輸送道路 うち環状七号線
（H25末 **27%** うち環状七号線 **25%** →
R2末 **38%** うち環状七号線 **52%**）



道路標識の整備

すべての人にわかりやすい道路案内標識の整備
（「東京みちしるべ2020」）〈建設局〉

H27末 **1,642枚** →
R1末 **10,515枚**（完了）

エスコートゾーン

都内エスコートゾーン整備箇所数〈警視庁〉

H25末 **536か所** → R2末 **716か所**

臨海部におけるバリアフリーの推進

競技会場や観光施設周辺道路の整備
〈港湾局〉

H30末 **3km** → R1末 **10km**（完了）

公園



都立公園の整備

すべての利用者が安心して快適に利用できる
公園を整備〈建設局〉

H26～R2整備実績 **累計47.1ha**新規開園



海上公園の整備

東京2020大会競技会場等となる既存公園
の整備改修〈港湾局〉

H26～R2整備実績 **のべ26箇所**



東京2020大会を契機としたバリアフリー化の主な進捗状況 ③ 建築物・面的整備等

- 都立の競技会場では、「Tokyo2020アクセシビリティ・ガイドライン」に加えて、「アクセシビリティ・ワークショップ」での意見を踏まえて整備
- 都や区市町村のスポーツ施設、都庁舎、都立の学校、文化施設、公共住宅等において、改修や新設の際にバリアフリー化が進展
- 宿泊施設の車椅子利用者用客室や共用部のバリアフリー化を促進、一般客室の整備基準を条例化し、あわせて約3,200室を確保
- 区市町村が作成したバリアフリー基本構想に基づく面的整備や、障害当事者等の住民参加によるバリアフリー化改修等が促進

スポーツ施設



オリンピック・パラリンピック競技会場の整備
都が新設する恒久施設についてユニバーサルデザインの視点に立った整備を行う
〈オリンピック・パラリンピック準備局〉

H26～R2整備実績
有明アリーナ、大井ホッケー競技場 等



都立体育施設等の大規模改修に伴うバリアフリー化
大規模改修に合わせ必要なバリアフリー化工事を実施 〈オリンピック・パラリンピック準備局〉

H27～R2整備実績
有明コロシアム、東京体育館 等



区市町村立スポーツ施設におけるバリアフリー化

スポーツ環境の拡大工事やバリアフリー工事等を支援 〈オリンピック・パラリンピック準備局〉

補助実績 H26～R2のべ256件

宿泊施設



宿泊施設のバリアフリー化
客室等のバリアフリー改修等支援
〈産業労働局〉

補助実績 H26～R2のべ133件

※R4.2月末時点



出典：移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想作成に関するガイドライン（国土交通省）

バリアフリー基本構想等作成事業
区市町村のバリアフリー基本構想等
作成費補助 〈都市整備局〉

補助実績 H26～R2のべ18区市



面的整備・住民参加

ユニバーサルデザインのまちづくり緊急推進事業
住民参加による調査を踏まえた施設の
バリアフリー化改修等に取り組む区市町村を支援
〈福祉保健局〉

補助実績 H29～R2のべ
点検事業 27件
緊急整備 43件
トイレ洋式化 3,207基
トイレ環境整備 25か所



東京2020大会を契機としたバリアフリー化の主な進捗状況 ④ ソフト面

- 東京2020大会に向け、障害の有無に関わらず、互いに尊重し合える「共生社会の実現」を目指し、心と情報のバリアフリーの取組を推進
- 人々の意識の中で作り出され、社会や環境にあるバリアをなくすために必要な行動を続ける、「心のバリアフリー」の社会的気運を醸成
- 情報を得るのが困難な人も含めて誰もがが必要な情報を容易に入手できるよう、まちなかやweb上での「情報バリアフリー」を充実
- 障害者や高齢者、外国人旅行者等が安心して東京での滞在を楽しめるよう、アクセシブル・ツーリズムの普及や多言語対応等を促進

心のバリアフリー



シティキャスト（都市ボランティア）に対する研修
シティキャストの育成に向け研修等を実施
〈オリンピック・パラリンピック準備局：R1〜〉

心のバリアフリーサポート企業連携事業
心のバリアフリーの推進に取り組む企業等を登録し、
好事例企業等の取組状況を公表
〈福祉保健局：H30〜〉



心のバリアフリー普及啓発ポスターコンクール
都内の小学生・中学生を対象に作品を募集し、
入賞作品を活用したポスターを幅広く配布
〈福祉保健局：H28〜〉

「心のバリアフリー」の実践に向けたハンドブックの作成
障害の社会モデルやコミュニケーション、適切な配慮について、
具体的な事例を交えて紹介〈福祉保健局：H29〉

情報バリアフリー



車椅子使用者対応トイレのバリアフリー情報のオープンデータ化
都内公共施設等のだれでもトイレのバリアフリー情報を
オープンデータとして公表〈福祉保健局：H30〜〉

R2末時点 **8,008基**



とうきょうユニバーサルデザインナビ
だれでも外出に必要な情報が集約された
ポータルサイト
〈福祉保健局：H27〜〉



TOKYO障スポ・ナビの運用
障害者のスポーツに関する様々な情報を掲載した
ポータルサイト
〈オリンピック・パラリンピック準備局：H24〜〉

観光

アクセシブル・ツーリズムの推進

障害者や高齢者等が積極的に外出して、
様々な交通機関を快適に利用しながら旅行
ができる環境を整備する。
〈産業労働局：H29〜〉



バリアフリー観光の推進

バリアフリーの観光ルート上の情報をパンフレット
やウェブサイトで情報発信する
〈産業労働局：H27〜〉

ウェブサイトによる観光情報の発信

東京の様々な観光の魅力を多言語でウェブサイト
「GO TOKYO」等により発信〈産業労働局〉

東京ひとり歩きサイン計画

ピクトグラムや多言語で表記した観光案内標
識を設置〈産業労働局〉
H26改訂の指針に基づく案内標識設置



設置実績 H27〜R2 累計**554基**